

授業科目名	データサイエンス演習		
開講学科・専攻	博士前期課程（共通）（共通）		
科目区分・専攻分野	研究科共通科目、他専攻開講科目		
対象学年	1年	クラス	10
単位区分	選	単位数	1単位
開講学期	通年	授業形態	博士前◆研究科共通
曜日・時限	集中	講義室	その他
主担当教員	古谷 雅理		
担当教員	古谷 雅理		
授業のねらい(目標・内容・方法)	海洋の各分野における実際のデータを用いた演習を通じてデータハンドリングと解析手法を身に着ける。		
到達目標	海洋の各分野におけるデータサイエンスの手法を理解する。		
授業実施形態	対面・遠隔(オンデマンド)の併用		
授業の計画	1. 計算機演習(古谷:1回) 2. 水産生物ゲノム情報解析に関する事例演習(近藤秀・廣野・小祝:4回) 3. 海洋観測に関する事例演習(未定:3回) 4. スマート水産業に関する事例演習(塩出・甘糟・未定:各1回) 5. 食品に関する事例演習(萩原:4回)		
履修要件	「人工知能と機械学習」および「深層学習」の単位を修得済み(履修中を含む)であること		
テキスト・教材・参考書 等	なし		
予習・復習	講義で指定された事前学習及び課題に取り組むこと		
成績評価の方法	各演習に参加度合いと提出された課題を評価する		
成績評価の基準	各演習の手法を十分理解していることを合格基準とする		
教員との連絡方法或いはオフィスアワー	各授業については各担当教員 全体については竹縄知之: takenawa@海洋大のアドレス もしくは卓越大学院プログラム推進事務局		
その他履修上の注意	基本的に9月の下旬に実施する計画なのでなるべく予定を空けておいてください。 履修希望者が多数の場合、卓越大学院プログラム履修学生を優先することがあります。(履修要件を満たしても必ず履修できるとは限りません。)		
URL(詳細ページへのリンク)			
ナンバリングコード			
使用言語	日本語(一部英語)		
学習時間	①授業時間: 30時間 ②研究室活動: 0時間 ③予習: 30時間 ④復習: 30時間 ⑤プレゼン準備: 0時間 ⑥試験準備(レポート作成を含む): 0時間 ⑦教員との討議: 0時間 ⑧関連するセミナーへの参加: 0時間 ⑨他の研究室活動: 0時間 ⑩総学習時間: 90時間		
ディプロマポリシーとの関連	https://www.kaiyodai.ac.jp/student/syllabus/curriculum-map.html		
SDGs(持続可能な開発目標)との関係	4 質の高い教育をみんなに 9 産業と技術革新の基礎をつくろう		